

1. 行政一般

	タイトル	意見等
1	身を切る行財政改革の前進	○後藤田正純徳島県知事を「身を切る行財政改革」の前進をしなければならない。 ※ 知事報酬の削減(日給月給制にする)、知事賞与の廃止(夏季賞与並びに冬季賞与)、知事交通旅費の廃止、知事文書通信費の廃止、知事交際接待費の廃止、知事地代家賃費の廃止をしなければならない。 ※ 「『選択と集中』による事業仕分け」をしなければならない。⇒無駄を省く ※ トヨタ自動車グループ各社の「かいぜん方式」による渴いたタオルまでも絞らなければならない。
2	透明度アップについて	○ 後藤田正純徳島県知事は政治資金収支報告書、資産等補充報告書、所得等報告書(講演会謝礼・雑収入を含む)を、徳島県選挙管理委員会事務局に提出しなければならない。
3	グローバル人材育成・人材育成について	1. 徳島県に世界の名門大学の誘致開学を行う。 ※ ハーバード大学、スタンフォード大学、オックスフォード大学、コロンビア大学、ケンブリッジ大学、プリンストン大学、イエール大学、マサチューセッツ工科大学、カリフォルニア工科大学など 2. 徳島県立徳島北高等学校を東京都立国際高等学校徳島校にする。 3. 徳島県に東京外国語大学徳島校の誘致開学を行う。
4	また誤字を発見した	ドバイの見本市に出展する事業者の募集案内が7月4日付けで発信されました。自分には全く関係がない内容ではあるが なにがしかの税金が使われる事業だと思い、一応目を通しはじめたところ、さっそく誤字を確認した。 1. 見本市概要の(2)会場 Dubai World Trade Centre となっている。Centre とパソコン入力すると誤字のチェックが入るはずだが。 (3)主催の項では 正確に Centre と記載されている。なぜ気づかないのだろうか? 以前にも何度か誤字等の指摘をしてあるが 残念ながら70代の自分への回答・説明は無い。公的文書の発信の際 どんなチェック、管理をしているのか? と不思議に思う。
5	トップセールスで徳島県品を全国に世界に	○ 後藤田正純徳島県知事は東京豊洲市場で、徳島県が「日本の台所」、「日本の新鮮食料供給基地」にならなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は、グローバルな視点から徳島県が「世界の台所」、「世界の新鮮食料供給基地」にならなければならない。
6	熱中症対策義務化について	私は県立学校で働いています。6月1日がら、「熱中症対策義務化」にあたり、校内特に屋外の作業をするに当たって、「空調服」を配布してほしい。業務上、暑いからと作業しないわけには、いかないし、熱中症のリスクを下げるためにも、必要必須です。よろしくお願いします。
7	徳島国際化元年について	○ 後藤田正純徳島県知事は外務省並びに防衛省と一体となつて、徳島県にNATO本部事務局日本事務所を開設しなければならない。 ※ 海上自衛隊徳島航空基地にNATO空軍が駐留する⇒安全保障、外交
8	防衛省の要望活動	○後藤田正純徳島県知事は防衛省・防衛施設庁、自衛隊本部と一体となつて、徳島県でレールガン、粒子プラズマ砲、宇宙反射衛星砲、陽電子ビーム砲、陽電子カノン砲などの研究技術開発ができるようにしなければならない。
9	防衛省の要望活動	○ 後藤田正純徳島県知事は徳島空港を自衛隊の特定利用空港にしなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は海上自衛隊徳島航空基地にオスプレイの配備をしなければならない。
10	徳島県の中小企業対策について	○ 後藤田正純徳島県知事は徳島県に、四国経済産業局産業部中小企業課と地域経済部新事業推進課並びに中小企業基盤整備機構四国本部のICTサテライト・オフィス徳島事務所を開設しなければならない。 ※ 小規模・中小企業事業会社における新規事業の創出と更なる事業振興 ※ 小規模・中小企業事業会社における経営革新・経営の高度化・経営の情報化 ※ 小規模・中小企業事業会社における新商品の開発・新技術の開発 ※ 小規模・中小企業事業会社による地域地場産業の産業振興⇒丸久のアパレル繊維産業、鳴門塩業の「撫養塩」の製塩業
11	防衛省の要望活動	○ 後藤田正純徳島県知事は防衛省国防大臣を通じて、海上自衛隊徳島航空基地にF35ライトニングⅡブロック4(ロッキード・マーティン社製)を配備しなければならない。
12	県民手帳	○私はスマートフォンを保持していないので、県民手帳は必要です。⇒県民の意見を聞いていない。
13	魅力度アップについて	○ 後藤田正純徳島県知事は徳島市長と意見交換して、県都徳島市を中核市にしなければならない。 ※ 三重県の県庁所在地の津市(名古屋広域経済圏・中部広域放送圏)と佐賀県の県庁所在地の佐賀市は中核市移行に向けて準備中

1. 行政一般

	タイトル	意見等
14	国際文化交流について	○ 後藤田正純徳島県知事は駐日エチオピア連邦民主共和国特命全権大使を通じて、サッカーエチオピア代表選手を徳島ヴォルティスに加入させなければならない。 ※ サッカーを通じて、エチオピアとの国際文化交流の推進
15	中小企業対策等について	○ 後藤田正純徳島県知事は経済産業省四国経済産業局を通じて、徳島県に経済産業省四国経済産業局のICTサテライト・オフィス徳島事務所並びに中小企業基盤整備機構四国本部のICTサテライト・オフィス徳島事務所の開設をしなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は経済産業省四国経済産業局を通じて、霞が関の経済産業省本省から徳島県が「徳島バッテリーバレー経済技術開発構造改革特区」並びに「徳島LEDバレー及びLDバレー経済技術開発構造改革特区」の認定を受けられるようにしなければならない。
16	透明度アップについて～開かれた徳島県政～	○ 後藤田正純徳島県知事は庁内協議の内容を議事録に記録して、徳島県のHP上で公開しなければならない。 ※ 庁内会議は会社法に定める取締役会に相当する。 ○ 後藤田正純徳島県知事は知事定例記者会見の際には、知事記者会見室で徳島県民が参画できるようにしなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は県庁三階特別会議室で、徳島県民とのランチ・ミーティングを開催しなければならない。
17	投稿者の年齢層表記の廃止等を要求します	県庁職員は名札のフルネーム表示を廃止した（理由はわかる）が、目安箱の投稿者には フルネーム、住所、年齢までの記載を必須とし、かつ 年齢層を公開している。さらに 月間の分類表では 出身地域まで表示している。きわめて差別的な扱いではないか？ 今後 一切の地域と年齢層の表示を廃止し、過去の資料は該当部を至急削除するように。徳島県民の場合は 市町村表記はやめて 単に徳島県 とする。 また 一例として 建設業務に関して 受注者は 現場ではその資格、役職 等を表示する名札を常に携帯することとなっているが、この場合 フルネームを要求するのは おかしいと思うが、どうか？ そして 県職員も業務に関係する資格を有している場合は 名札に表示することを義務付けてください。発注者と受注者は対等なはずです。 さらに AIの発達とともに オンライン会議とかで 県側の出席者が 本当に正規に在籍している職員なのか 判断できない（職員録がないから）などという問題も生じるのではないか？
18	徳島県の住みにくさ。魅力低下	人口流出が止まりません。又高齢化が待ったなしに進んでいます。 生き残りがかかっている徳島県です。本当に真剣に考えていかなければならないと思います。 まず、県全体を広く見て正直、魅力が全くありません。現実を直視していくべきであると思います。良いように捉える事は楽ですが、現実を受け入れていかないと変わらないと思います。今までにない大きな改革を例外なくガンガン政策していかななくては、時間がありませんが、前知事の時の前に全然進まなかった事をとり返していく必要があると思います。 1：早期四国新幹線開通を真剣に前に進めていくべきです。新幹線開通の旗や看板等を四国で立て、活気を付けていく必要があるのではないのでしょうか。 2：関西に若者が出ていきますが、関西からは徳島は認知があまりに低すぎます。関西本部の機能をかなり強化し宣伝していくべきです。関西にビルがあるだけで、全く意味がありません。 3：田舎が住みずら過ぎます。県南県西部。駅前の開発は大事ですが、県全体を見て下さい。県南、県西部は関東や関西に比べ40年は遅れていると思います。山林は住みずらく、お金にならない重労働で若者は馴染みません。（田畑管理など）又、40年位古い文化が未だにあり、町内会等が多く、山林の掃除等も頻繁にあり又、都会ではありえない様な近所付き合い、悪口、噂、表面上の付き合い、など窮屈でありえません。良いように田舎の人は言いますが、助け合いという上手い言葉を使った、見返りを期待した交流、表面上仲良くした悪口や噂。長いものに蒔かれてします為、文化的に助け合いしないと悪口、見返りを作っているだけなのに。表面上仲良くした悪口。今の時代人の事に興味を持たず、自立し、物をあげるなら見返りをせず、嫌いな人とは関わらない方が風とうしが良く、様々な価値観を受入れれます。自分が困った時への見返りの為の物々交換、表面上仲良くした悪口、今の時代、人にものをあげるなら見返りは求めない、人に興味を持たないと言うのは多くの価値感を受け入れる距離感。様々な価値観を受け入れず、あすこの家はと言う悪口など悪口を言っている方がどうかと思います。人それぞれ、嫌なら深入りしない、といった文化を入れていかない限り若者は出ていきます。又人と比べて皆同じという文化が強く、学力も低く差も出ません。人は人で競争社会で、他人を干渉せず受け入れる文化に変わってほしい。
19	慶應EMBA徳島県地方創生プロジェクト	○ 後藤田正純徳島県知事は慶應EMBAと一体となつて、教育面で徳島県地方創生プロジェクトを推進しなければならない。 ※ 慶應義塾徳島幼稚園の開校並びに慶應義塾徳島中等教育学校の開校 ※ 徳島文理大学を母体にして、慶應義塾大学徳島校の開学 ⇒法学部・経済学部・理工学部・医学部の開設 ※ 神山まるごと高等専門学校を慶應義塾大学理工学部直轄の慶應義塾理工学部附属神山まるごと高等専門学校にする。 ⇒神山町発日本のシリコンバレーの創設（LED及びLD） ※ 慶應義塾大学通信教育課程（法学部・経済学部・文学部）のICTサテライト・オフィス徳島事務所の開設 ⇒ICTオンライン講義による生涯学習の充実

1. 行政一般

	タイトル	意見等
20	慶應義塾EMBA徳島県地方創生プロジェクト	○ 後藤田正純徳島県知事は慶應EMBAと一体となつて、医療面で徳島県地方創生プロジェクトを推進しなければならない。 ※ 慶應義塾大学医学部医学研究科に徳島県地域枠を設置する。 ※ 慶應義塾大学病院（地域がん診療連携拠点病院）と徳島県立中央病院（地域がん診療連携拠点病院）と間でがん治療等での広域的な医療連携を行う。
21	経済対策について	○ 後藤田正純徳島県知事は物価高で生活が苦しい徳島県民一人一人に、十万円の徳島県独自の「徳島県生活支援給付金」の支給を行わなければならない。 ○ 後藤田正純徳島県知事は物価高で生活が苦しい徳島県民一人一人に、食料品及び生活必需品の現物支給を行わなければならない。
22	透明度アップについて～開かれた徳島県庁～	○ 後藤田正純徳島県知事は知事戦略局で、おとな参観日を実施しなければならない。
23	首都圏プロモーション	○ 徳島県が首都圏プロモーションにおいては、徳島県東京本部と一体となつて、 ※ テレビは、TBSテレビ（ひるおび）、日本テレビ（ヒルナンデス!）、フジテレビ、テレビ朝日（大下容子ワイド!スクランブル）、テレビ東京、東京MXテレビ（5時に夢中）で首都圏プロモーションを行う。 ※ AMラジオは、ニッポン放送（高田文夫のラジオビバリー昼ズ）、TBSラジオ、文化放送で首都圏プロモーションを行う。 ※ FMラジオは、TOKYO-FM、J-WAVEで首都圏プロモーションを行う。